



お元気ですか
志村 たかよし です

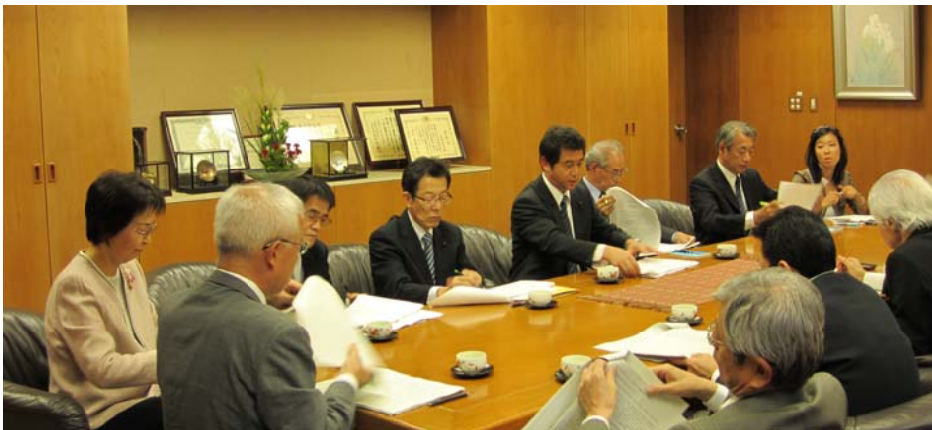
第513号 2010年10月10日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

福祉・中小企業対策・まちづくり・防災・教育・行政など

308項目の「2011年度予算要望書」を区長に提出



「要望書」の内容を区長（右端）に説明する私（中央） = 9/24

9月24日、日本共産党区議団は、中央区の来年の予算編成にあたって「2011年度予算編成に関する重点要望書」を区長に提出し、意見交換をしました。
申し入れには、尾坪順党地区委員長、加藤博司マンション対策委

員、奥村暁子法律・生活相談室長が参加しました。

区側は区長をはじめ、二人の副区長や企画部長、総務部長、教育長などが出席しました。

切実な要望をまとめた「要望書」

「要望書」は、区民のみなさんから寄せられている切実な要求や区議団が毎年実施している「区民アンケート」の結果をふまえ、福祉・中小企業対策・まちづくり・防災・教育・行政等にわたる政策的提案として、308項目にまとめたものです。

自治体がはたす役割を強調

私（志村）は、区議団を代表して「要望書」の内容の説明をしました。



区長（左）に「要望書」を渡しました

そして、民主党政権が「地域主権改革」「新しい公共」というものともに、国民負担をいっそう強めようとしていることを指摘し、中央区が「区民こそ主人公」の立場に立って、区民に最も身近な地方自治体としての役割を果たすことを強く求めました。

区長は、いくつかの問題で私たちの提案に理解を示しました。

これからも議会内外で、区民要求の実現に向けてがんばります。

新築「人形町保育園等複合施設」を視察



中央が「複合施設」

10月2日、完成したばかりの「人形町保育園等複合施設」の一般見学会が行われました。

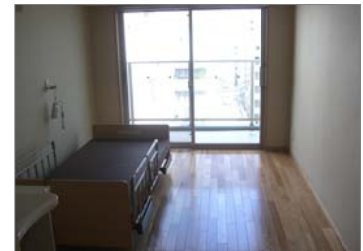
「複合施設」は、日本橋の水天宮交差点近くにあった人形町保育園を建て替えたもので、保育園（2〜4階）、区民館（5、6階）、認知症グループホーム（7〜9階）で構成されています。

定員18名の認知症グループホーム

入居者同士が小規模な生活の場で共同生活を送る「グループホーム人形町」は、社会福祉法人が運営しています。

全室個室（右下写真）で定員は18

名。利用料金は18万円余です。



個室の様子

生活用品、おむつ代、医療費等は実費になります。

定員105名の人形町保育園

この場所にあった人形町保育園は、建て替えを機に、105名の定員となりました。

窓は広く、自然採光をとり入れるようになっています。

男子便器（左写真）も、使いやす工夫がしてあるとのこと。



手すりを付けた工夫が

園庭が、道路をはさんだ向かいの駐輪場建物の屋上になるのが残念です。

民主党政権がすすめる「企業優先」「自治体破壊」の新たな動きに警鐘



（9/22の本会議一般質問から）
民主党政権は「新しい公共」の名のもとに、住民サービスを企業や住民に委ねようとしています。

中央区では、これまで保育園、区民館、特養老人ホーム、社会教育会館…などの管理運営を営利企業等に任せてきました。今後、さらなる行政施策への企業参入が危惧されます。そこで、次の質問をしました。

●志村…「新しい公共」論についてどう思いますか？

◎区長…すでに基本計画二〇〇五において「新しい形の公共」という同様の概念を打ち出している。

●志村…行政は「地域経営体」になってはいけない。

◎区長…「地域経営体」の想定はしていない。

●志村…これ以上、区民サービスの主体を企業に委ねるのをやめ、行政が直接提供すべき。

◎区長…区民ニーズへの対応に最大限の効果が発揮できる場合に、民間の力を活用する。

「意見、要望など、お気軽に」ご連絡ください（03-5566-9900）